

日立におけるコスト構造改革の戦略と施策 「Hitachi Smart Transformation Project」の取組み —スマトラPJの推進活動と具体的な施策事例—

■日 時■ 2017年9月19日(火) 13:30~16:30

■会 場■ 東京・平河町 厚生会館

■講 師■ (株)日立製作所 サービス事業推進本部 トータルエンジニアリング第一本部
バリューチェーンロジスティクス部 主任技師
末崎 将司氏

◆ 開催にあたって

近年、経済社会環境が大きく変化する中で企業が成長戦略を実現し、グローバル競争を勝ち抜くには、事業基盤の見直し、コスト構造、業務プロセスの革新が求められています。

このような問題意識から、企業の経営基盤の強化、コスト競争力、収益力向上のために、経営変革に成功し経営革新を継続的に展開し進化を図る日立、日産、花王の3社の取組みについてご講演いただきます。

第1回会合は、経営変革に成功した日立の構造改革のキーとなる取組み「Hitachi Smart Transformation Project」(略称スマトラ)の活動を採り上げます。

リーマンショック後、製造業として過去最大赤字を計上した日立は、抜本的な事業基盤の見直しとコスト構造改革「Hitachi Smart Transformation Project」を開始し、現状をベースに改善するのではなく、あるべき目標を定め、それを達成するための施策を推進。部門、個社単位ではなく、グループ全体の最適化を目指し、業務の背景やプロセスをゼロベースで考え、根本的に変えることに取り組んできました。その成果は、今日の2ケタの営業利益率確保に表れています。

本セミナーではスマトラPJの戦略と施策、具体的事例を詳細に解説いただきます。

◀プログラムの詳細は裏面をご覧ください▶

●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	34,560円	本体価格32,000円
一般	41,040円	本体価格38,000円

●お申込書に所定事項をご記入の上、下記担当者宛にFAX下さい。当会ホームページからお申し込みいただけます。後日(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●お申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。「0(ゼロ)発信」の設定により、0を1つ多くまたは少なく付けてしまう誤発信が増えております。ご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承ください。

一般社団法人企業研究会

担当：田口 e-mail: taguchi@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3512 FAX 03-5215-0951



一般社団法人企業研究会 第3研究事業G宛 FAX 03-5215-0951

*当会ホームページ(<https://www.bri.or.jp>)からもお申込みいただけます。
*FAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

171634-0101	※	2017.9.19
申込書		
日立におけるコスト構造改革の戦略と施策 「Hitachi Smart Transformation Project」の取組み		
会社名		
会社住所	〒	
お名前	フリガナ	所属 役職
TEL	FAX	
e-mail		

*お客様の個人情報は、本セミナーに関する確認・ご連絡及び当会主催のご案内をお送りする際にご利用させていただきます。

日立におけるコスト構造改革の戦略と施策

「Hitachi Smart Transformation Project」の取り組み —スマートラP Jの推進活動と具体的な施策事例—

9月19日(火) ● プログラム ●

13:30

1. 日立グループの近年の企業変革と成長戦略

- ・リーマンショック後、製造業過去最大の赤字からの脱却
- ・ポートフォリオの見直し、V字回復に向けた事業構造改革の断行
- ・次なる成長に向け「Hitachi Smart Transformation Project」を立上げ

2. 「Hitachi Smart Transformation Project」(以下スマートラ)の概要

- ・KAIZEN から TRANSFORMATION “革新” “変革” へ
- ・部門、個社単位ではなく、グループ全体最適化
- ・グローバルで勝てるコスト構造の実現に向け、目標を設定し業務プロセスの抜本的改革
- ・戦略本社を頂点としたガバナンス強化に向け、組織構造上の役割明確化と重複等の排除

3. スマートラの推進体制および推進方法

- ・コーポレートの方針の共有と現場の巻き込み
- ・共通改革施策はスピーディーかつ強力なリーダーシップのもとに推進
- ・連携・サポート強化に向け、体制をミラーリング
- ・PMOを中心に、予算などのイベントや進捗に応じて、PDCA管理を徹底
- ・活動レベルの見える化と従業員の意識改革

4. スマートラの具体的な施策事例紹介

【生産コスト低減事例】

物流拠点の集約／グローバルロジスティクス改革／FTA適用拡大／グローバルSCM強化

【直接材コスト低減事例】

グローバル調達拠点の拡充、海外シフト／調達基盤の組織改革

【間接コスト低減事例】

サプライヤーマネジメント、コーポレート集約化、グローバルシェア・BPO化／営業バックオフィス化

【事業基盤整備事例】

案件パイプライン管理強化／需給変動に即応できるコアVC構築／PSI管理の強化

5. 日立のSCM改革

- ・日立グループ全社SCM改革プロジェクトの推進
- ・グループ内の事業をSCMタイプ別に類別しWG設置、WG別に改革深堀
- ・SCM改革の体系化およびツール化

6. Transformation支援サービス — スマートラで蓄積したノウハウの提供と協創

- ・スマートラで活用した各種テンプレートやアプローチ方法を活用することで、短期間の改革が可能
- ・日立グループのプラットフォームを活用することで、日立グループのスケールメリットの享受が可能
- ・スマートラの中で培った成功／失敗経験を活用することで、確実性の高い改革の推進が可能

質疑応答

16:30

コーヒー
ブレイク